一身田の新聞
発行
一身田地区
社会福祉協議会
編集長
岡本博和

特集　砂塵問題訴えること7回
盛り上げよう　寺内町まつり
みんなの便り　あれこれ&写真で見る最近のできごと

特集

地域懇談会で市長に訴えること7回

一小の砂塵対策

地域懇談会は、地域の問題点や課題点を行政と共有することによって「見える化」や「スピード アップ化」するものである。一身田地区での地域懇談会は平成27年11月23日第1回目が行われ、令和元年7月25日の懇談会で7回を数えた。津市全域では226回(7月25日現在)行われた。

一身田地区の問題点や課題点は多岐にわたるが、今回は第1回目から間断なく訴えている「一小の砂塵問題」について経過を報告する。

各団体を代表しての質問者

質問に答える前葉市長

第1回目の地域懇談会で自治会を代表して望木連合自治会長は、「大古曽地区や緑宝地区、橋向地区の一部住人は小学校の砂塵で被害を被ってきた。昭和54年に建て替えられた校舎の向きが起因していると云う説もあるが、いづれにしても数十年来の被害で、今や受忍限度を超えている」と訴え、その打開策として校庭の芝生化を提言した。自治会連合会は、芝生化実現のため、奈良県内の先進校を視察、学校側の軽減負担のため、運動場を利用する団体や自治会、地区社協などで構成する芝生管理団体を立ち上げ、規約を作った。また、平成26年、27年には市長あてに要望書を提出した。

行政の対応

「校庭の芝生化については地元の方やPTAの方と協議を行い、砂防対策の手法を検討する」と、回答。

自治会連合会は2回目の地域懇談会でも同様の問題を取り上げた。

このことに対しPTAから「校庭の芝生化については焦らずに慎重に協議すべき」と、反対の意見がでた。(平成28年5月29日地域懇談会)

10月26日、同会は、一小の砂塵化問題で学校、PTA、学校評議員、該当住民、緑化推進協議会らと懇談、「校庭を芝生化することによって砂塵問題が解決する。子どものケガも少なくなる。温暖化の防止にもなる。芝の捕植や肥料などは緑化推進協議会で行い、PTAや学校には丸投げしない。」と主張し理解を求めた。これに対しPTAや評議員からは「芝生を植えれば農薬を使うのでは、芝生ではなく重い砂やコルクで砂塵を食い止められないか、芝生化は維持管理、費用、労働、芝生の補充などで問題があるのでは」と疑問を呈した。

行政の動き

津市は一小グラウンド飛散問題で、平成28年12月26日と翌年4月4日に飛散しにくい砂を入れ、砂塵化対策を行った。

自治会や緑化推進協議会、PTAは迅速な対応に謝意を述べた。しかし、抜本的な問題では、自治会は遊具場付近から部分的に芝生化に取り組んで欲しいと要望、PTAは飛びにくい砂の入れ替えで安心して窓を開けて授業が受けられると喜びを表し、意見が分かれた。

体育振興会理事長の村田さんは、「2～3年前、プール横に芝生の仮植えをし、根が張り付いた。ぜひ、この芝生を見て想像してください」と意見を述べた。(平成29年11月28日地域懇談会)

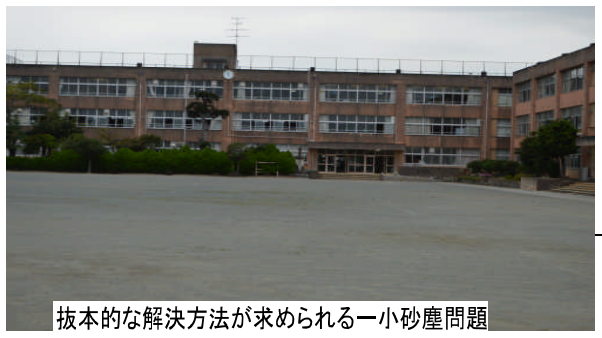
第6回目の地域懇談会は平成30年7月19日に行われた。

自治会側は、「飛散しにくい砂の効果はそれなりにあると思うが、南側グラウンドは手つかずになっている。何らかの対策をお願いしたい」と要望した。

グラウンドを使用しているスポーツ団体からは、風が強いと砂が舞い上がる」と指摘、地域被害住人からは、「砂塵対策を行ってもアルミサッシの隙間から入ってくる。被害を受けている多くの住人は一小OBで、学校に小言を言うのを憚っていた。ほんとうにヒドイ」と窮状を訴えた。

このような問題は津市だけでなく全国津々浦々で起きている。お金の問題、優先順位の問題対住民の安心できる生活である。抜本的な解決が急がれる。

なお、津市は「校庭の芝生化は現状では維持管理の問題で難しいと考えている」と報告した。(令和元年7月25日総会資料)　(岡本)


抜本的な解決方法が求められる一小砂塵問題

寄稿

予測困難な自然災害から身を守ろう！

一身田地区自主防災協議会　会長　岡野勇治

先月の9月4日夜から5日未明、三重県北部で集中豪雨が発生し、県内では「警戒レベル情報」の運用開始以来、初めての「警戒レベル5」(命を守る為の最善の行動を促す)が東員町で発令されました。津地方気象台の情報として、「今回、線状降水帯が発生したかは詳細な解析が必要であるが、台風と違い、さまざまな気象の偶然が重なって雲の無いところから突然大雨になる状況で予測は困難だった」と新聞紙上に掲載されていました。

一時間降水量100ミリ以上の年間平均発生件数は、昭和53年から62年は1.9回、昭和63年から平成9年は2.5回平成10年から19年は4.8回と右肩上がりに雨量が増加しています。

一方、雨が降る日(月降水量1.0ミリ以上)の年間日数は右肩下がりで減少しており、気象変動、地球温暖化、ヒートアイランド等が影響しているものと考えられています。

予測の困難に関しては「南海トラフ巨大地震」でさえ「近い将来・・・」「今世紀前半・・・」「今後二〇～三〇年・・・」など、残念ながら現代の科学技術をもってしても発生日時は特定出来ない現状にあります。しかし、「必ず来る・・・」「いつ来ても不思議でない・・・」ということだけはわかっています。「防災の日常化」は待った無しです。家屋の耐震化、非常用持出品、備蓄品の常備、家具転倒・落下・移動の防止対策、避難先・経路の確認、家族の連絡方法等、まだまだやるべき事は沢山有るかと思います。

「明日有りと思う心の仇桜　夜半に嵐吹かぬものかは」

わが命、家族の命を守り、近隣から悲惨な災害死者を出さないために！

幼稚園児の鼓笛隊でオープニング

11月17日(日)

第23回目を迎える寺内町まつり。高田幼稚園児の鼓笛隊、一中生徒のカンパニー物販、趣味の作品の展示即売、など一日中楽しめる企画が盛りだくさん。

結婚パレード

まつりのハイライト「和婚」。今年は応募者が複数になりました。選ばれた川上さん、新婦は津市出身で、お七夜さんが大好きです。学生時代もよさこいサークルで寺内町まつりにも毎年参加していました。そして今、市の保健師となり偶然にも一身田が担当地区で、町のみなさんには大変お世話になっています。

また、何よりも新婦の幼い頃に他界した父親が高田本山に眠っていることから、新婦の所縁の地であり、お父さんも見守ってもらえる高田本山で結婚式が出来たらとても良い思い出に残るかなと応募したそうです。

(商工会長中川隆功)

今年の主役　川上さん夫妻

盛り上げよう！寺内町まつり

昭和49年7月一身田でも大水害が起こった

自治会と高田学苑が合同の防災訓練を行う

8月30日、一身田地区自治会(中区・北区・東区・桜町)の4自治会と高田学苑の生徒、職員など2,700名で震度5弱の地震が起こったとの想定で訓練を行った。

この日は生憎の天候の為、体育館で実施。地震や津波、水害のメカニズムをビデオで学習、高齢者や幼児、障がい者など車いすを余儀なくされる方の使い方や乗り方などを実証した。

9月9日の千葉県を襲った台風では、電気なしでは生活ができないことをさらけ出した。ライフラインが止まったときの訓練も求められる。

車いすの乗り方、扱い方を操練する

旧明日香邸 坊官屋敷の復元工事まもなく

本山通りの景観も変わる？！　待ち遠しい新たな建築物

本山通り（寺町通り）の高田幼稚園駐車場西隣りにビニールシートで覆われた古刹の寺院がある。元は明日香さん宅で、江戸時代は「坊官屋敷」と呼ばれる建物であった。防官屋敷とは、僧衣を着るが俗人で帯刀を許された人の住まいである。数年前に高田本山が買取り、修復を試みたが耐震化やシロアリ問題で断念、工事が中断されたままになっていたがこの程復元の設計図が完成し、津市の景観条例の審査を待つだけとなった。（本山財務課長　本堂氏）

計画では、建物は今と同じ形で、広さは約40坪と少しコンパクトになる。工事は第一期、第二期に分け、第一期工事は建物の外装のみ。完成は来年の6月の予定。第二期工事は内装を含めどのようにするかを検討した上で工事に入る。

高田本山では、土地面積が440坪ほどあり、檀家の方や地域住民が有効に使って頂くことも検討している。（岡本）

文化・芸術の秋が到来

敬老のつどい300人が楽しむ

秋のイベントが目白押しの時期、9月14日三重県人権センターで敬老のつどいが行われ、73才以上の方約300人が秋の一日を楽しんだ。

主催者を代表して望木一身田地区社会福祉協議会長は「皆さんのパワーを貰ってこの会を益々活性化していきます」と挨拶、津市長は「津市の100才以上の方は83人います。一人一人に金杯を届けた」との報告があった。

一中30人のブラスバンドと10人のチアガールで懐かしの歌や踊りでオープニング、一小4年生有志64人も校歌やリコーダーで敬老のつどいを祝った。約3時間会場に笑いがこだました。

一身田公民館文化祭

公民館での初作品展

「来て　観て　聴いて　～楽しい秋の一日～」をテーマに、新しくなった一身田公民館を中心に10月19日・20日・26日に文化祭が開催されます。

講座生の日頃の学習成果を家族・友人・地域のみなさんに、ぜひご覧いただきたいと思います。

高田会館ホールでの唄や踊り、詩吟などの学習発表会では、お楽しみ抽選会もありますので、みなさんのお越しをお持ちしています。

作品展、お茶会、学習発表会は次の通り。

〈学習作品展〉
◆時　10月19日（土）
9時～4時
20日（日）9時～2時30分
◆所　一身田公民館

お茶会
◆時　10月19日（土）
10時～2時
◆所　寺内町の館

〈学習発表会〉
◆時　10月26日（土）
8時45分～12時30分
◆所　高田会館

高田会館での昨年の学習発表会

井戸端サロン　10月30日オープン

一身田地区で7番目となる福祉サロン「井戸端サロン」が中区・仲之町通り久星屋商店東隣りの「FAMIE」内に10月30日午後1時にオープンします。気楽な親睦と健康づくりの場です。

写真で見る一身田のできごと

2019.8月・9月

9月14日　人権センターで敬老のつどいが行われた
一中　ブラスバンド部がなつかしのメロディーでオープニング

一小　4年生有志64人もリコーダーで熱演

満員の聴衆

8月11日　本山境内で盆踊りが行われ、前葉津市長も駆けつけた

あんどんコンクール80余作品が場を盛り上げる

金魚すくいコーナーも人だかり

9月22日町民運動会は雨の為順延

訓練には多くの住民が参加

車いすに試乗する参加者

タンカの作り方・運び方を講習

8月30日　高田学苑生徒・職員・自治会合同防災訓練